

育てよう!子どもたちの確かな学び

●子どもたちには、どのような学力が求められているのでしょうか。家族で問題を解いてみませんか。

これは、平成25年度全国学力調査(4月24日実施)で出題された小学校6年生の算数Bの問題です。(4年生の学習内容です。)

B問題は、基礎的な知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力を問う内容になっています。

平均正答率
岡山県50.7%
(全国51.0%)

3つの条件全てに当てはまる乗り物を、筋道立てて考
える力が問われています。

1

ゆりえさんたちは、遊園地に行く計画を立てています。

- (1) ゆりえさんとひさこさんは、乗り物券を1人8枚ずつ買う予定です。この遊園地の乗り物で、乗るために必要な乗り物券の枚数は、次の表のとおりです。

乗り物	乗り物券の枚数(枚)
ジェットコースター	5
観覧車	4
ボート	3
ゴーカート	2
コーヒーカップ	1
メリーゴーランド	1

2人は、それぞれ下の乗り物に乗りの計画を立てました。



2人は、まだ乗り物券が残るので、ほかに乗る乗り物を下のように考えました。

- ・残りの乗り物券で乗る。
- ・2人とも選んでいない乗り物に乗る。
- ・2人で同じ乗り物に乗る。

2人は、どの乗り物に乗ることができますか。答えを書きましょう。

- (2) としおさんは、乗り物に乗る計画を立てたところ、乗り物券が15枚必要になることがわかりました。

乗り物券と乗り放題券(フリーパス)の料金は、下の表のとおりです。

乗り物券	乗り放題券
1枚券 100円	11枚づり 1000円

次の1から3までの券の買い方のうち、乗り物券15枚分の料金がいちばん安くなるのはどれですか。1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号の買い方がいちばん安くなるわけを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1 枚券を15枚買う。
- 11枚づりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う。
- 乗り放題券を買う。

平均正答率
岡山県53.3%
(全国50.8%)

3つの買い方の料金を求めて比較する力、そして、最も安くなる買い方を選んだ理由を説明する力が問われています。



※答えは8面へ

身边な生活や社会の中で生きて働く力が求められています

多くの情報があふれる現代社会において、目的に応じて資料を分類整理し、表・グラフを読み取ることにより、的確な判断や合理的な予測をしようとする態度や能力は、特に重要なっています。上記の問題も、遊園地の乗り物券の買い方について資料や条件を基に考え、判断する場面が設定されており、まさに、身边な生活の中で必要な力が問われています。

家庭で、このようなことに気をつけてみませんか。

家庭での会話は、**表現力**を養う貴重な場です。子ども自身が考えたり、判断した理由をしっかり受け止めるとともに、子どもの説明に対し、「なぜそう思ったの?」と聞き返すことも大切です。

生活中で、本や新聞等の活字を読む時間を意識して作ってみませんか。家族で読書し、語り合ったり、家族でニュースについて話し合うことも、子どもたちの**自ら考える力や判断する力**をはぐくむことにつながります。

子どもたちが家族の一員として役割をもち、掃除や炊事等の手伝いをすることは、学校で学んだことを実際の場面で生かすことになります。計画的、効率的に作業する力(**段取り能力**)を身につける機会にもなります。